

つるせ西だより



～今月の特集～
神社・仏閣巡り

第188号(12月号)2023. 12. 1

編集:鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行:富士見市立 鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3575-1 TEL:049-251-2791 FAX:049-255-9707

地域の百景 58



大晦日!! 興禅寺(下南畑)にて

大晦日に、川龍山興禅寺に、何度か除夜の鐘を突きに伺ったことがあります。山門から鐘楼堂に続く参道に灯された蝋燭に導かれ、あゆむ光景が去り行く年と希望に満ちた新年を迎えるにふさわしい風景だと感じました。

興禅寺の沿革は、紆余曲折の後、慶長のころに再興され、光禅寺となし、その後、元禄3年現本堂再建と同時に興禅寺と改名されたそうです。山門前にある庚申塔は、元禄期のものといわれ丸削りのもので、珍しいとされているそうです。

古くは、村民の子弟を集め、学問素読を教え、明治7年には、当山を仮所に現南畑小学校の礎である南畑学校が開設された経緯もあるとのこと。現在の興禅寺は、歴代のご住職によって再建、構築され、現在のたたずまいとなっております。

大晦日に訪ねて、除夜の鐘を突き、煩惱を振り払ってはいかがでしょうか。
(写真提供/興禅寺・文/堀口正仁編集委員)

まちがどウォッチング

「タイヤマーク」って何?

最近、横断歩道前に立つと、ほとんどの車が止まってくれることに気が付いていますか。その時車の来る方向の道路にちよつと見てください。白いタイヤのマークが描かれているのを見えると思います。

このタイヤマークは「この先に信号機のない横断歩道があります。横断する人がいるかもしれません。すぐ止まれる速度で走り、人がいたら停止線で止まりなさい」と運転手さんに知らせるマークです。

また、横断歩道のない交差点ではタイヤマークはありません。「右折車、歩行者などに気を配りながら、安全な速度と方法で進行しなければならぬ」との趣旨が定められています。

対応の違いがあります。でも横断歩道のない交差点でも、手前で止まってくれる車が多くなってきました。車が止まってくれたら、ちよつと笑顔向けると、運転する方も笑顔になるかな。交差点の事故は多いようですが、注意して渡りましょう。

(吉田)

